

PrimeSeat を楽しむ(35)  
—BPODCH の 11.2MHzDSD ライブ配信(5)—

1. 始めに

インターネットイニシアティブ (IIJ) は、ベルリンフィルの定期演奏会の公演を DSD 11.2MHz にて無料ライブ配信すると発表しましたので、視聴することになりました。

<https://www.phileweb.com/news/audio/202201/28/23070.html>

2. PrimeSeat 配信の試聴方法

プログラムは、次のとおりです。

演奏：キリル・ペトレンコ指揮ベルリンフィル

曲目：

ベルント・アロイス・ツィンマーマン：大オーケストラのためのプレリュード  
《フォトプトシス》

ヴィトルト・ルトスワフスキ：交響曲第 1 番

ヨハネス・ブラームス：交響曲第 2 番 二長調



配信日時（日本時間）

ライブ配信：2022 年 1 月 29 日（土）午前 04:00（金曜深夜 28:00） -

聴き逃し配信：2022 年 2 月 1 日（火）11:00 - 2 月 7 日（月）24:00

試聴方法は、下記で行います。

PC→UACU-700→Sonica DAC→ACCU-1000→DA-3000→Brooklyn DAC+ →  
TruPhase

### 3. PrimeSeat 配信の試聴結果

今回はライブ配信ではなく聴き逃し配信で視聴しました。

ツィンマーマンの大オーケストラのためのプレリユード《フォトプトシス》は、ドイツの現代音楽、ルトスワフスキの交響曲第1番は、ポーランドの現代音楽で、それぞれの特徴があります。前者は、低音に支えられた迫力があり、後者は軽快であったり、幻想的であったり、豪快な展開があったりと変化します。

ブラームス交響曲第2番は、お馴染みの緻密で美しいロマンチズム漂うあたりから終楽章の疾走する盛り上がりまでブラームスらしい曲です。

いずれの演奏も、ヴォリュームアキュライザー、USBダンパー、TruPhaseから300Bアンプへのバランス化などの効果が現れており、11.2MHz DSDらしく、細かいところまで緻密な表現が出てきます。

なお、後日通常のアーカイブ視聴とも比べてみます。

### 4. まとめ

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のDSD 11.2MHzの配信が受信できました。

以上